

平成24年度 職業訓練指導員試験受験案内（資格試験）

福岡県

職業訓練指導員試験とは、職業能力開発促進法の規定に基づき公共職業能力開発施設や認定職業能力開発校などで職業訓練指導にあたる指導員に必要な資格を取得するための試験であり、地方公務員採用試験ではありません。合格者には、申請により職業訓練指導員免許証が交付されます。

◇職業訓練指導員試験合格者の特典◇

- 合格後に免許を取得した者は、免許職種に対応する技能検定（特級を除く）を受検する際、学科試験の全部が免除になります（1級を受検の場合は、受検資格として免許取得後1年以上の実務経験が必要となります）。
- 労働安全衛生法に基づく資格を取得するとき、該当職種について試験（講習）の全部または一部が免除になります。
- 自動車整備科の合格者は、自動車整備士技能検定規則による2級または3級の技能検定を受検する際、学科試験（保安基準その他自動車整備に関する法規の科目を除く）および実技試験の全部が免除になります。

※ 上記の試験等についての詳細は、該当試験実施機関に直接お問い合わせください。

1 試験実施職種について

実施職種	試験の範囲	対 象 者
和 裁 科	・ 学科試験 ①指導方法 ②関連学科（系基礎学科、専攻学科）	「4 受験資格等について」に挙げている受験資格を有する者のうち、実技試験が免除される者。
情報処理科	・ 学科試験 ①指導方法 ②関連学科（系基礎学科、専攻学科） ・ 実技試験	「4 受験資格等について」に挙げている受験資格を有する者
全 職 種 (別表4参照)	・ 学科試験のうち、指導方法のみ (※上記和裁科・情報処理科と同時実施)	「4 受験資格等について」に挙げている受験資格を有する者のうち、実技試験及び関連学科（系基礎学科専攻学科）が免除される者。

2 試験日及び試験会場について

実施職種	試 験 日	試 験 会 場
和裁科	平成24年12月4日（火）	【試験会場】 福岡県吉塚合同庁舎 803号室 （福岡市博多区吉塚本町13-50）
情報処理科		
全 職 種		

※ 集合時刻や試験時間等、試験当日に必要な内容は、受付締切後に送付する受験票で通知します。

※ 試験日1週間前までに受験票が届かない場合は、職業能力開発課までお問い合わせください。

3 試験科目について

実施職種	学 科 試 験 の 科 目
和 裁 科	<p>1 学科試験</p> <p>(1) 指導方法（職業訓練原理、教科指導法、訓練生の心理、生活指導及び訓練関係法規）</p> <p>(2) 関連学科のうち系基礎学科</p> <p>① 裁縫知識（裁縫工程、裁縫用具、見積り）</p> <p>② 縫製法（縫製法、縫製用材料）</p> <p>③ 安全衛生（安全管理、衛生管理）</p> <p>(3) 関連学科のうち専攻学科</p> <p>① 和裁法（裁縫工程、和服の種類、裁縫法）</p> <p>② 被服学（被服史、被服論、被服科学、服装美学）</p>
情報処理科	<p>1 学科試験</p> <p>(1) 指導方法（職業訓練原理、教科指導法、訓練生の心理、生活指導及び訓練関係法規）</p> <p>(2) 関連学科のうち系基礎学科</p> <p>① ソフトウェア（言語理論、プログラミング言語、オペレーティングシステム、データベース構造）</p> <p>② ハードウェア（情報理論、CPU、周辺装置、コンピュータ・アーキテクチャ）</p> <p>③ ネットワーク（プロトコル、LAN）</p> <p>④ 情報工学（情報科学、情報数学、情報セキュリティ）</p> <p>⑤ 経営工学（経営管理、生産管理）</p> <p>⑥ 安全衛生（安全管理、衛生管理）</p> <p>(3) 関連学科のうち専攻学科</p> <p>① システム設計（コード設計、構造設計、画面設計、ファイル設計、モジュール設計、運用設計、データベース設計、プログラム設計）</p> <p>2 実技試験（ペーパーテスト）</p> <p>システム設計、プログラム設計</p>
全 職 種	<p>学科試験のうち指導方法のみ</p> <p>（職業訓練原理、教科指導法、訓練生の心理、生活指導及び訓練関係法規）</p>

※ 和裁科については、「実技試験」は実施しませんので、ご注意ください。

※ 和裁科、情報処理科以外の職種については、「実技試験」および「学科試験のうち関連学科」は実施しませんので、ご注意ください。

4 受験資格等について

○ 和裁科

職業能力開発促進法による受験資格を有し、実技試験が免除される者（別表1，2を参照して下さい。）

（例：免許職種に関する技能検定1級、2級に合格した者）

○ 情報処理科

職業能力開発促進法による受験資格を有する者（別表1を参照して下さい。）

（例：普通課程の高等学校を卒業し、情報処理にかかる実務経験が5年以上ある者）

なお、受験資格によっては、学科試験のうち関連学科（系基礎学科、専攻学科）が免除されます。

（例：大学で情報処理に関する専門の学科を修了し、情報処理にかかる実務経験が1年以上ある者）

○ 全職種

職業能力開発促進法による受験資格を有し、実技試験及び学科試験のうち関連学科（系基礎学科、専攻学科）が免除される者（別表1，2を参照して下さい。）

（例1：免許職種に関する技能検定1級に合格した者）

（例2：2級ガソリン自動車整備士の技能検定の合格証書を有する者〔自動車整備科のみ受験可能〕）

※次のいずれかに該当する場合は、受験できません。

- ①成年被後見人または被保佐人
- ②禁錮以上の刑に処せられた者のうち、刑が消滅していない者
- ③職業訓練指導員免許の取消しを受け、当該取消しの日から2年を経過しない者

※受験資格を有するか事前に確認したい場合は、職業能力開発課までお問い合わせください。

◎別表1：職業能力開発促進法による受験資格及び免除となる試験の範囲

受験資格（主なもの）		免許職種に関する必要実務経験年数	免除の範囲			
			実 技	学 科		指導方法
				系基礎学科	専攻学科	
学校教育	●大学卒業 注(1)	1年以上		免除	免除	
	●高等専門学校卒業	2年以上		免除	免除	
	●短期大学卒業	2年以上				
	●高等学校又は中等教育学校の後期課程の卒業	3年以上				
	●厚生労働大臣が指定する専修学校又は各種学校卒業	指定年数以上				
	普通課程の高等学校以上又は中等教育学校以上の卒業	5年以上				
職業訓練	長期課程の指導員訓練修了	1年以上				
	●専門課程の高度職業訓練修了	1年以上		免除	免除	
	●普通課程の普通職業訓練修了	2年以上				
	●専修訓練課程の普通職業訓練修了	3年以上				
	●短期課程の普通職業訓練修了	3年以上				
免許職種に関する実務経験のみ		8年以上				
免許職種に関し職業訓練指導員試験における実技試験の合格者		なし	免除			
免許職種に関し職業訓練指導員試験における学科試験（関連学科、指導方法）の合格者		なし		免除	免除	免除
別表3において免許職種に対応した職業能力開発促進法による1級または単一等級の技能検定合格者 注(2)		なし	免除	免除	免除	
別表3において免許職種に対応した職業能力開発促進法による2級の技能検定合格者		なし	免除			
上記いずれかの受験資格に該当し、他職種の職業訓練指導員免許の交付を受けた者 注(3)		なし		◎		免除

注(1) 表中の●印は免許職種に関する学科を履修していることを条件とする。

注(2) 別表3「職業訓練指導員免許職種と技能検定職種との対応表」を参照。

バルコニー施工及び電子回路接続については免除資格から除く。

注(3) ◎印は当該免許職種に係る系基礎学科と同一の系基礎学科に限り免除される。

◎別表2：他の法令による受験資格及び免除となる試験の範囲（主なもの）

職業訓練指導員免許職種	受 験 資 格	免除の範囲		
		実 技	学 科	
			関連学科	指導方法
溶 接 科	ボイラー及び圧力容器安全規則による特別ボイラー溶接士免許を有する者	免除	免除	
電 子 科	電波法による第1級陸上無線技術士の免許を有する者	免除	免除	

職業訓練 指導員免許 職種	受 験 資 格	免 除 の 範 囲		
		実 技	学 科	
			関連学科	指導方法
自動車科 整備	自動車整備士技能検定規則による1級四輪自動車整備士、1級二輪自動車整備士、2級ガソリン自動車整備士、2級ジーゼル自動車整備士、2級三輪自動車整備士または2級二輪自動車整備士の技能検定の合格証書を有する者	免除	免除	
自動車 車体整備科	自動車整備士技能検定規則による自動車車体整備士の技能検定の合格証書を有する者	免除	免除	
航空機 整備科	航空法による1等航空整備士もしくは2級航空整備士または航空工場整備士の資格について航空従事者技能証明証を有する者	免除	免除	
測 量 科	測量法による測量士の試験の合格証書を有する者	免除	免除	
ボイラー科	ボイラー及び圧力容器安全規則による特級ボイラー技士の免許または電気事業法施行規則によるボイラー・タービン主任技術者の免状を有する者	免除	免除	
電気通信科	電波法による第1級総合無線通信士の免許を有する者	免除	免除	
臨床検査科	医師法による医師国家試験、歯科医師法による歯科医師国家試験または獣医師法による獣医国家試験の合格証書を有する者	免除	免除	
事 務 科	公認会計士法による公認会計士試験の第2次試験もしくは第3次試験または税理士法による税理士試験に合格したことを証する書面を有する者	免除	免除	
和 裁 科	商工会議所法に基づいて商工会議所が行う和裁に関する一級又は二級の技能の検定の合格証書を有する者	免除		
情報処理科	情報処理技術者試験規則の規定によるシステム監査技術者試験もしくはアプリケーションエンジニア試験又は平成6年省令による改正前の情報処理技術者試験規則による情報処理システム監査技術者試験もしくは特種情報処理技術者試験の合格証書を有する者		免除	
	情報処理技術者試験規則の規定によるネットワークスペシャリスト試験、第一種情報処理技術者試験もしくは平成6年省令による改正前の情報処理技術者試験規則によるオンライン情報処理技術者試験の合格証書を有する者			

※ この表に記載される資格を有する者は、「免許職種に関する必要実務年数」を満たす必要はありません。

5 受験申請の手続きについて

(1) 受験申請書類の受付期間（和裁科、情報処理科、全職種）

平成24年10月26日（金）～平成24年11月2日（金）

- ・ 申請書持参の場合の受付時間は9:00～17:00です（土曜日・日曜日は閉庁日のため受け付けておりません）。
- ・ 郵送による提出の場合は、受付最終日までの消印のあるもの限り受け付けます。
- ・ 受付期間外には受理できませんのでご注意ください。

(2) 受験申請時の提出書類等（別表5を参照）

- 受験申請書
（指定の箇所に必ず記名してください）
- 履歴書
（受験申請書の裏面。指定の箇所に必ず記名捺印をしてください。受験・免除条件確認のため、必ず学歴、訓練歴および実務経験を記載してください）
- 写真票および受験票
（受験申請書に付属。必ず氏名、住所等を記入してください）
- 写真1枚
（申請前6ヶ月以内に撮影した上半身、正面脱帽の写真で、縦40mm、横30mmとし、裏面に氏名および撮影年月日を記載したもの。必ず写真票に貼付してください）
- 受験票返信用の50円切手
（必ず受験票に貼付してください）
- 受験資格および免除資格に該当することを証する書面の写し
（例：履修証明書や合格証書の写し等）
- 受験手数料
（福岡県領収証紙で納入。受験形態によって異なるので、(3) 受験手数料をご覧ください）

(3) 受験手数料

- 実技試験（情報処理科のみ） 15,800円
- 学科試験 3,100円（指導方法のみの受験の場合も同額）

受験手数料は福岡県領収証紙での納入となります（福岡県領収証紙は、福岡銀行、警察署、県庁地下売店等でお求めください。収入印紙ではありませんので、ご注意ください）
なお、申請書の受付後は、いかなる理由があっても手数料は返還しません。

(4) 受験申請書類の提出先

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7（県庁北棟2階）

福岡県福祉労働部労働局 職業能力開発課 技能振興係 電話番号：092-643-3601

郵送による場合は、封筒に「職業訓練指導員試験受験申請書在中」と朱書きし、必ず簡易書留で郵送してください。

6 合格発表について

合格発表日	平成24年12月21日（金）
-------	----------------

合格発表は、合格者の受験番号を福岡県福祉労働部労働局職業能力開発課前廊下に掲示するとともに、受験者全員に合否について通知します。

※合格者については、別途申請により、職業訓練指導員免許証を発行します。

7 点数の簡易開示について

試験の得点については、福岡県個人情報保護条例第16条に基づき、閲覧を請求することができます。なお、電話およびはがき等による請求では開示できませんので、ご注意ください。

簡易開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
受験者本人のみ 〔運転免許証等の本人確認ができるものが必要〕	総合得点	合格発表日から1ヶ月間 〔土、日および祝祭日を 除く平日の9:00～17:00〕	福岡県福祉労働部 労働局職業能力開発課 (福岡県庁 北棟2階)

8 受験申請書の配布について

- ・ 受験申請書は、下記の配布場所で配布します（土、日、祝祭日を除く平日の9:00～17:00）
- ・ 受験申請書の郵送を希望される場合は、封筒の表に「指導員試験申請書希望」と朱書きし、あて先を明記した140円切手貼付の返信用封筒（角形2号）を同封の上、福岡県福祉労働部労働局職業能力開発課へお申し込みください（2部以上希望される場合は郵送料が変わってきますので、事前にお問い合わせください）
- ・ なお、申請受付期間がありますので、受験申請書はお早めにお取り寄せください

受験申請書の配布場所（10ヶ所）

配布場所	住所	電話番号
福岡県福祉労働部労働局 職業能力開発課	〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7	092-643-3601
県立福岡高等技術専門校	〒813-0044 福岡市東区千早4丁目24-1	092-681-0261
県立戸畑高等技術専門校	〒804-0031 北九州市戸畑区東大谷2丁目1-1	093-882-4306
県立小竹高等技術専門校	〒820-1104 鞍手郡小竹町大字新多514-2	09496-2-6441
県立久留米高等技術専門校	〒839-0861 久留米市合川町字前田1786-2	0942-32-8795
県立大牟田高等技術専門校	〒837-0924 大牟田市大字歴木475	0944-54-0320
県立田川高等技術専門校	〒825-0005 田川市大字糠字柿ヶ浦2059	0947-44-1676
県立小倉高等技術専門校	〒802-0822 北九州市小倉南区横代東町1丁目4-1	093-961-4002
福岡障害者職業能力開発校	〒808-0122 北九州市若松区蟹住1728-1	093-741-5431
福岡県職業能力開発協会	〒813-0044 福岡市東区千早5丁目3-1	092-671-1238

9 試験に関する書籍について

学科試験のうち指導方法に関する書籍は以下のとおりとなっております。各自、書店でお買い求めください。

書籍名：『十訂版 職業訓練における指導の理論と実際』（発行：(財)職業訓練教材研究会)

【この試験に関するお問い合わせ・受験申請先】

福岡県福祉労働部労働局 職業能力開発課 技能振興係

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 (県庁北棟2階)

TEL : 092-643-3601

FAX : 092-643-3605

◎別表3：職業訓練指導員免許職種と技能検定職種との対応表

免許職種	技能検定職種	免許職種	技能検定職種
園芸科	園芸装飾	時計科	時計修理
造園科	造園	光学ガラス科	眼鏡レンズ加工、光学機器製造
森林環境保全科		光学機器科	光学機器製造
鉄鋼科	金属溶解	理化学機器科	家庭用電気治療器調整
铸造科	金属溶解、铸造、粉末冶金、ダイカスト	製材機械科	切削工具研削、製材のこ目立て
鍛造科	鍛造	内燃機関科	内燃機関組立て
熱処理科	金属熱処理、金属材料試験	建設機械科	建設機械整備
塑性加工科	金属プレス加工、建築板金、工場板金、鉄工	農業機械科	農業機械整備
構造物鉄工科	鉄工	縫製機械科	縫製機械整備
金属表面処理科	めっき、アルミニウム陽極酸化処理	織機調整科	織機調整
機械科	機械加工、放電加工、金型製作、工業彫刻、仕上げ、切削工具研削、機械検査、機械保全、油圧装置調整、テクニカルイラストレーション、機械・プラント製図	染色科	染色
		ニット科	ニット製品製造
		洋裁科	婦人子供服製造
		洋服科	紳士服製造
		縫製科	布はく縫製
		和裁科	和裁
		寝具科	寝具製作
		帆布製品科	帆布製品製造
電子科	電子機器組立て、自動販売機調整、電子回路接続、半導体製品製造	木型科	木型製作
電気科	電気機器組立て、自動販売機調整、電気製図	木工科	製材のこ目立て、木工機械整備、家具製作、建具製作、機械木工
		工業包装科	工業包装
自動車製造科	内燃機関組立て	紙器科	紙器・段ボール箱製造
鉄道車両科	鉄工、鉄道車両製造・整備	製版・印刷科	製版、印刷
造船科	鉄工	製本科	製本
ほうろう製品科	ほうろう加工	プラスチック製品科	プラスチック成形、強化プラスチック成形
陶磁器科	陶磁器製造	ガラス科	ガラス製品製造
石材科	石材施工、コンクリート積みブロック施工	築炉科	れんが積み、築炉
麺科	製麺	ブロック建築科	れんが積み、ブロック建築、エーエルシーパネル施工
パン・菓子科	パン製造、菓子製造	熱絶縁科	熱絶縁施工
食肉科	ハム・ソーセージ・ベーコン製造	冷凍空調機器科	冷凍空気調和機器施工
水産物加工科	水産練り製品製造	配管科	配管、浴槽設備施工
発酵科	みそ製造、酒造	住宅設備機器科	配管、浴槽設備施工
枠組壁建築科	建築大工、枠組壁建築、建築図面製作、バルコニー施工	さく井科	さく井、ウェルポイント施工
とび科	とび	土木科	ウェルポイント施工
建築科	建築大工、枠組壁建築、建築図面製作、バルコニー施工、サッシ施工	化学分析科	化学分析
		公害検査科	
		建築物衛生管理科	ビルクリーニング
建設科	型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工	木材工芸科	漆器製造
		竹工芸科	竹工芸
屋根科	かわらぶき	漆器科	漆器製造
		貴金属・宝石科	貴金属装身具製作
		メカトロニクス科	電気機器組立て

免許職種	技能検定職種	免許職種	技能検定職種
スレート科	スレート施工	印章彫刻科	印章彫刻
建築板金科	建築板金	塗装科	塗装、塗装調色
防水科	防水施工	広告美術科	広告美術仕上げ
サッシ・ガラス 施工科	カーテンウォール施工、サッシ 施工、ガラス施工	義肢装具科	義肢・装具製作
畳科	畳製作	写真科	写真
インテリア科	内装仕上げ施工、表装	表具科	表装
床仕上げ科	内装仕上げ施工	日本料理科	調理
左官・タイル科	左官、タイル張り	中国料理科	
建築物設備管理科	ビル設備管理	西洋料理科	
		フラワー装飾科	フラワー装飾

◎別表4：職業訓練指導員免許職種（123職種）

職業能力開発促進法施行規則別表11に基づく

園芸科	造園科	森林環境保全科	鉄鋼科	鑄造科
鍛造科	熱処理科	塑性加工科	溶接科	構造物鉄工科
金属表面処理科	機械科	電子科	電気科	コンピュータ制御科
発電電科	送配電科	電気工事科	自動車製造科	自動車整備科
自動車車体整備科	航空機製造科	航空機整備科	鉄道車両科	造船科
時計科	光学ガラス科	光学機器科	計測機器科	理化学機器科
製材機械科	内燃機関科	建設機械科	農業機械科	縫製機械科
織布科	織機調整科	染色科	ニット科	洋裁科
洋服科	縫製科	和裁科	寝具科	帆布製品科
木型科	木工科	工業包装科	紙器科	製版・印刷科
製本科	プラスチック製品科	レーザー加工科	ガラス科	ほうろう製品科
陶磁器科	石材科	麵科	パン・菓子科	食肉科
水産物加工科	発酵科	建築科	枠組壁建築科	とび科
建設科	プレハブ建築科	屋根科	スレート科	建築板金科
防水科	サッシ・ガラス施工科	畳科	インテリア科	床仕上げ科
表具科	左官・タイル科	築炉科	ブロック建築科	熱絶縁科
冷凍空調機器科	配管科	住宅設備機器科	さく井科	土木科
測量科	建築物設備管理科	ボイラー科	クレーン科	建設機械運転科
港湾荷役科	化学分析科	公害検査科	木材工芸科	竹工芸科
漆器科	貴金属・宝石科	印章彫刻科	塗装科	広告美術科
デザイン科	義肢装具科	電気通信科	電話交換科	事務科
貿易事務科	流通ビジネス科	写真科	介護サービス科	理容科
美容科	ホテル・旅館・レストラン科	観光ビジネス科	日本料理科	中国料理科
西洋料理科	臨床検査科	フラワー装飾科	メカトロニクス科	情報処理科
フォークリフト科	建築物衛生管理科	福祉工学科		

◎別表5：受験申請時の提出書類等一覧表

提出書類等 受験者区分	受験申請書	履歴書	受験手数料	写真1枚	切手	各校の履修証明書	各校の修了証明書	合格証書の写し 技能検定	免許証書の写し その他資格	指導員試験一部 合格証書の写し
●大学卒業	○	○	○	○	○	○	○			
●高等専門学校卒業	○	○	○	○	○	○	○			
●短期大学卒業	○	○	○	○	○	○	○			
●高等学校又は中等教育学校の後期課程の卒業	○	○	○	○	○	○	○			
普通課程の高等学校以上又は中等教育学校以上の卒業	○	○	○	○	○					
●厚生労働大臣が指定する専修学校又は各種学校卒業	○	○	○	○	○	○	○			
長期課程の指導員訓練修了	○	○	○	○	○	○	○			
●専門課程の高度職業訓練修了	○	○	○	○	○	○	○			
●普通課程の普通職業訓練修了	○	○	○	○	○	○	○			
●専修訓練課程の普通職業訓練修了	○	○	○	○	○	○	○			
●短期課程の普通職業訓練修了	○	○	○	○	○	○	○			
免許職種に関し職業訓練指導員試験における実技試験の合格者	○	○	○	○	○					○
免許職種に関し職業訓練指導員試験における学科試験の合格者	○	○	○	○	○					○
別表1において免許職種に対応した職業能力開発促進法による1級または単一等級の技能検定合格者	○	○	○	○	○			○		
上記いずれかの受験資格に該当し、他職種の職業訓練指導員免許の交付を受けた者	○	○	○	○	○				○	
他の法令による受験資格及び免除資格を有する者	○	○	○	○	○				○	

※表中の●印は免許職種に関する学科を履修していることを条件とする。

履 歴 書 (記 載 例)

平成24年10月22日現在

ふりがな	ふくおか たろう	性別	生年月日
氏名	福岡 太郎	男・女	昭和57年4月1日生(和暦) (満31歳)

郵便番号	〒812-8577	電話番号(連絡がとれる番号)	090(1111)△△△△
ふりがな	ふくおかしはかたくひがしこうえん7ばん7ごう		
住 所	福岡市博多区東公園7番7号		

学歴(最終学歴から記入のこと。訓練歴を含む。)

学校名	学部・学科	所在地	在学期間(和暦)	修了状況
〇〇〇大学	〇〇学部 ●●学科	福岡市	H12年4月~H16年3月 (4年0ヶ月)	卒業・修了・中退
△△△高校	▲▲科	福岡市	H9年4月~H12年3月 (3年0ヶ月)	卒業・修了・中退

職歴(新しいものから記入のこと。)

事業所名	所在地	在職期間(和暦)	職務内容
(株)〇〇〇〇	福岡市	H20年1月~ 年 月 (3年9ヶ月)	造園業
(株)△△△△	久留米市	H16年4月~H20年12月 (4年8ヶ月)	造園業
		年 月~ 年 月 (年 ヶ月)	

受験申請または免許申請に関する資格や免許(技能検定等)

取得年月日(和暦)	資格、免許	資格、免許の番号
平成21年10月2日	造園技能士1級	09-1-000-00-0001
平成18年10月3日	造園技能士2級	06-2-000-00-0001
年 月 日		

上記のとおり相違ありません。

申請者氏名 福岡 太郎

